



花さき山



タイトル文字: 滝平二郎

七夕のお楽しみ会

場所: 明野図書館 視聴覚室

日時: 7月5日(水)

10:00~11:30

主催: 更生保護女性会

みんなで楽しく七夕パーティ♪

プレゼントもありますよ☆

みんな来てね!



音読会

場所: 明野図書館 視聴覚室

日時: 7月4日(火)

11:00~12:00

気軽に発声練習してみませんか?

大人向けの音読会です。

もちろんお子さんも参加できますよ☆

7月のテーマも、『百人一首』!

7月は大人向け映画会

場所: 明野図書館 視聴覚室

日時: 7月22日(土) 10:00~

内容: 「道」

(1954年イタリア 上映時間: 107分)

お申込不要です。無料でご覧いただけます。

夏休み 読書感想文の課題図書について

7月1日より、課題図書は1週間の貸出になります。ご予約もおひとり一冊となります。ご協力の程、よろしくお願い致します。

7月より

育児コンシェルジュ

明野図書館では7月より毎週、

火曜・木曜 10:00~14:30

上記の時間、お母さんやお父さんが図書館でゆっくり本を選べるように、育児コンシェルジュがサポートします! 簡単な子育て相談もできますよ♪

ブックスタートクラブ

毎週水曜日は視聴覚室開放 day♪

☆幼児向けおはなし会☆

7月 12日、26日 ⇒10:00~

7月 19日 ⇒11:00~

☆7月のおはなし会☆

場所: 明野図書館 児童室

日時: 7月1日(土)と16日(日)

11:00~11:30

第14回

光る! だんご作り☆

場所: 明野図書館

日時: 8月6日(日)

午前10:00~午後2:00

受付: 7月1日(土)よりスタート! 先着20名。

明野図書館 カウンターでのみ受付。

詳しくは館内ポスターやちらしをご覧ください。

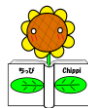


《7月の特集コーナー》

場所: 明野図書館 カウンター前「特集コーナー」

テーマは「夢」

当来館の際には特集コーナーのチェックを忘れずに(*^_^*)



我が母

—夏目漱石の友人 奥田 悌への思い—

秋山 智子

母は92年の生涯でした。

母と70年を共にできました。

最後の1年間は介護の日々により母と真っ直ぐに向き合って生きる時間を与えていただきました。

母が奥田家から秋山家に嫁ぎ来て7日目に夫に召集令状が届き、戦地に送り出し、やがて終戦を迎え、夫と共に家業の中、姑の介護に追われ、四人の子を得て、それぞれに教育し、50代後半には二つの大病を患い、その後遺症を抱えての92年間でした。私がまた、父母と向き合う時間を持つことができましたことは、我が家での俳句会に三人で参加し、共に句題や季語を選び、三人で句作の時間があつたことでした。拙い句集「菊日和」は母との時間の記録でもありました。(父89才、母80才の時の句集でした)

父は「どんと焼炎の中の少年期」、母は「おぼろ月幼なき唄を口遊ぶ」に、共に少年、少女時代の思い出に浸る時でもあつたと思います。

在宅介護の中での母は、祖父のこと祖母のこと、戦死した兄のことを思う日々でした。祖父奥田 悌は夏目漱石との関係のこと、出家しての生活、祖母へは孝行のできなかつたこと、兄の生涯の短さを悲しむこと等を語るが多かつたことでした。それでもロンドンの霧の街の絵を見るとイギリスに行ってみたい、英語を学びたい、4年後の東京オリンピックのテレビ観戦を楽しみに、私にはユーモアのある会話で楽しませてくれていました。父の命日の日に四人の娘たちが集い、母のもとで三日間を過し、父の命日の翌日に四人の子ども達も共に唄えた「数え唄」を歌って逝きました。

母は祖父の思い出を石碑に刻み、家の前に建てました。漱石の漢詩「奥田詞兄に送る」です。祖母のことは臥しながら毎日空、雲模様をながめながら母に会いたいと言いながら、出家していた兄には生きて帰り寺の住職としての生活があつたことを惜しみながら、童女のごとく純粋な心持で、顔にはシミ一つないきれいな顔で静かに終わりました。私には、茶道の道のあることを示唆し、70年間の「薫習」をくれていきました。

二つの家のことを思いながらの生涯でした。

『母の香の明石ちぢみの薄紫』

『一億の人に一億の母あれどわが母にまさる母なし』

来世もこの母のもとで生きたいと思っております。

(あきやま ともこ / 文部科学省茶道クラブ顧問)